

【22_285技術系メルマガ】『利確』に迷うくらいなら決めてしまえ

〇〇さん

こんにちは！クロガキ(クロ)です。

今回のテーマは、難しいながらも是非自分の中でしっかり考えて、方針を作ったほうが良い話になります。

タイトルの通り、『利確』についてです。

過去、1～2回ほどメルマガでも暑かったことのあるテーマですが

大事な事なのでまた言葉を変えて説明してみますね。

この『利確』に対する悩み。多くの人は大体共通しているのだらうと思いますが

「どこで利確すればよいのか迷う」という方が非常に多い。

確かに、折角掴んだ含み益を、安易に変なところで手放したくないというのは分かります。

ですが、ずっと握っていればそのままずっとエントリー方向に伸び続けてくれる、等という保証はどこにもなく

折角の十分な含み益を、握り過ぎて建値にしてしまい歯噛みした経験はみんなしてきていると思います。

これまでも散々伝えてきた通り、相場がどちらに向かって値を伸ばすかというのは

答えを持っているのは相場だけであり、分析したところで先の値動きは読めません。(相場の不確実性)

だからこそ、僕ら(特に個人投資家レベルのトレーダー)に出来る事というのは

相場がどう動くかは分からなくても、その中で認識できる『規則性』を手がかりに

『一貫したルール』によってトレードをし続ける事しかありません。

これは、エントリーに限った話ではなく、損切り・利確にも同じことが言えます。

僕のポリシーに照らして考えれば、損切り幅は極力小さく(ストップを最小化できるところまでしっかり引き付ける)置き

おったリスクに対して2~3倍のリワードを着実に受け取る。

僕はただ、これを徹底するのみです。

空いてる空間次第では、リワードをもっと伸ばせる場合もちろんありますが

それすら、自分が勝手に想定している空間であるだけで、その空間いっぱいまで値が伸びるかはわからないわけです。

ですから、自分の型の勝率とリスクリワードバランスを考えて

『1回のトレードでどれだけのリワードを取れば、勝ち負けの積み重ねの結果“トータルで”勝てるのか?』

を考えれば良いのです。

その結果が、僕の場合はリスクリワード1:2~3を常に狙い続ける事なのです。

昨日も、自分のいつも通りの型にそってトレードをしました(GBPUSD S)が

これも取ったリスクに対してもっと下値が伸びる可能性はあるとは考えられたものの

リワード3を確保して決めた通りに利確しています。

▼チャートはコチラ(赤線が損切り、青線が利確)▼

https://kuro-gaki.com/muhai_saisoku/chart/2022-10-11.png

要するに、「利確に迷う」理由というのは簡単で、結局『自分がどうするかを決めておかないから』

「折角の含み益を出来るだけ伸ばしたい」「でも、含み益が減るのは怖い」という

葛藤でぐらぐらしてしまい、これが迷いを生み、決断を鈍らせるわけですね。

ですがこれは、方法論を幾ら求めても答えは出ない問題であり、最後は『自分で決め、納得する』
ことが必要になるということです。

是非とも一早く、自分にとっての納得できる『基準』を作るようにしてみてください。